

特研班 第4－1号
平成29年9月1日

各特別支援学校長 殿

独立行政法人国立特別支援教育総合研究所
理事長 宍戸 和成
(公印省略)

「特別支援学校における盲ろう幼児児童生徒の実態調査」について（依頼）

平素より本研究所の研究活動及び事業の実施につきましては、格別の御高配を賜り、深く感謝申し上げます。

さて、このたび、本研究所では、全国の特別支援学校に在籍している盲ろう幼児児童生徒（視覚と聴覚の障害の他、知的障害、肢体不自由など他の障害を併せ有している幼児児童生徒を含む）の在籍数、障害の状態、コミュニケーション方法、担当教員のニーズ及び課題等に関する調査を実施いたします。

平成11年度に本研究所が実施した調査によれば、全国の盲・聾・養護学校・盲難聴幼児通園施設に在籍している盲ろう幼児児童生徒は338名が特定されておりますが、その後は全国的な実態調査は実施しておりません。

しかしながら、障害者の権利に関する条約第24条教育第3項において、「盲人、聾者又は盲聾者（特に盲人、聾者又は盲聾者である児童）の教育が、その個人にとって最も適当な言語並びに意思疎通の形態及び手段で、かつ、学問的及び社会的な発達を最大にする環境において行われることを確保すること」と明記され、また、社会的関心の高まり、各方面からの要請など、盲ろう幼児児童生徒の支援体制の整備は急務であると言えます。

そこで、全国の特別支援学校を対象に、盲ろう幼児児童生徒の実態を把握し、研究所の研究活動及び業務に生かしていくとともに、施策提言の一助とすることを目的として、標記の調査を実施いたします。

つきましては、御多用の折、大変恐縮に存じますが、本調査の趣旨を御理解の上、調査に御協力いただきたくお願い申し上げます。

記

1. 回答方法

調査票に回答いただいた後、返送用封筒にて返送ください。

2. 回答期限

平成29年10月6日（金）

3. 調査結果について

研究の成果については、研究報告書、研究所Webサイト等で公表する予定です。
なお、いただいた回答は、統計処理をし、学校名を出すことはございません。

【本件問い合わせ先】

独立行政法人国立特別支援教育総合研究所
重複班
上席総括研究員 星 祐子
e-mail : hoshi@nise.go.jp
電話 : 046(839)6844